

# 酵素クラブ 第4回セミナー

2012年7月6日(金) 18:30~19:30

[講師]

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 応用生命科学専攻

山地 亮一 先生

## GAPDH は舞台裏で何をしているのか? ～解糖系以外の機能と発現調節機構について～

グリセルアルデヒド-3-リン酸デヒドロゲナーゼ (GAPDH) は細胞質ゾルで解糖系を担う酵素群のひとつとして発見されました。しかし近年GAPDH は核、細胞膜、小胞体-ゴルジ体間、ミトコンドリア、細胞外空間で見つかっており、解糖系以外の機能を発揮する多機能タンパク質として注目されています。低酸素環境下で生育する固形がん(乳がん細胞や前立腺がん細胞)でGAPDHの発現は亢進しますが、果たしてその機能が解糖系酵素としてなのかは……です。本セミナーではGAPDHの多機能性に関する最近の知見を紹介するとともに、がん細胞を通して知り得たGAPDHの発現調節機構と機能について議論します。

[会場]

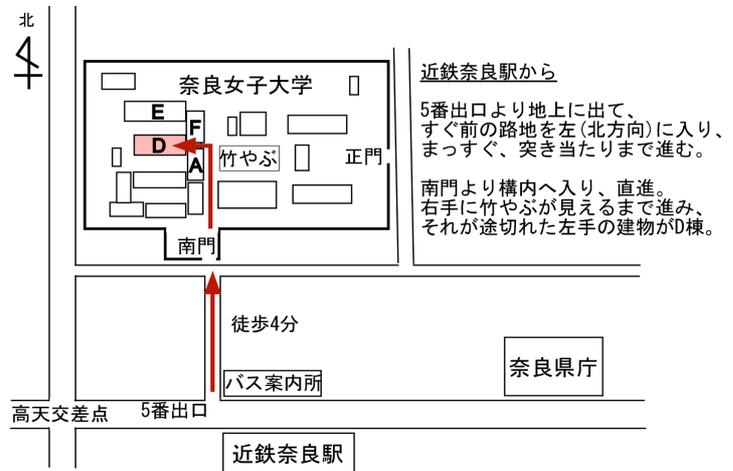
奈良女子大学 生活環境学部

D棟 1階 D-120号室

〒630-8506 奈良市 北魚屋西町

電話 0742-20-3460 (植野研究室)

- ・セミナー参加費 無料
- ・セミナーの後、懇親会があります。
- ・参加登録



本文に氏名・所属・懇親会出欠を記入した

電子メールを、6月29日(金)までに [murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp](mailto:murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp) 宛にお送りください。

参加登録なしでも当日参加可能ですが、準備の都合上なるべく参加登録されるようご協力ください。

酵素クラブは、学生など若い方の意識向上・教育の場であり、分野・学部の壁にとらわれず、何でも質問し意見交換できる場です。研究室内外のみなさんをお誘いいただき、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

酵素クラブ 会長 植野 洋志

奈良女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 教授

[お問い合わせ]

実行委員 村井 稔幸 (大阪大学大学院医学系研究科) E-mail: [murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp](mailto:murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp)